令和７年度　　家庭科　指導計画 - 評価計画（３年）

記入者　小川　聖海

学期	月	指導計画（学習内容など）	評価計画（観点、規準、方法など）
Ⅰ	4 5 6 7	**◎私たちの消費生活と環境** ○消費生活ガイダンス ・消費者としての自覚をもとう ○消費生活の仕組み ○購入・支払いと生活情報 ・金銭の管理と購入 ・販売方法と支払い方法について知ろう ○消費者被害 ・消費者トラブルを解決する方法を知ろう ○消費者を支えるもの ・消費者の権利と責任ついて考えよう ・消費生活が環境や社会に及ぼす影響 幼児の生活と家族 ・幼児の体の発達について考えよう ・幼児の心の発達について考えよう 〈被服実習〉 幼児のおもちゃを作ってみよう	**◎私たちの消費生活と環境** 〈知識〉物資・サービスについてや購入方法や支払方法について理解している。 消費者被害の背景とその対応について理解している。 〈思考〉物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定している。 自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。 〈態度〉商品（物資・サービス）の選択と金銭管理について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 消費者被害の対応について，課題の解決に主体的に取り組み，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 **◎幼児の生活と家族** 〈知識〉幼児の身体の発達の特徴、心の発達の特徴について理解している。 子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。 〈思考〉幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定している。 幼児との関わりについて解決策を構想し，考察したことを論理的に表現している。 〈態度〉幼児との関わり方について，課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 よりよい生活のために，幼児との関わり方について，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 **◎幼児とのかかわり** 〈知識〉幼児との関わり方について理解している。 子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることを理解している。 〈思考〉幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定している。 幼児との関わりについて解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現している。 〈態度〉幼児との関わり方について，課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 よりよい生活のために，幼児との関わり方について，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。
Ⅱ	9 10 11 12	⇓ １０月まで継続 **◎私たちの消費生活と環境** ○消費者の権利と責任 〈調理実習〉 幼児のおやつを作ってみよう **◎高齢者との関わり** ・高齢者の特徴 ・高齢者など地域の人々との協働	**◎生活を豊かにするための布を用いた製作** 〈知識〉製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに，用具を安全に取り扱い，製作が適切にできる。 〈思考〉資源や環境に配慮し，生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現している。 自分や家族の衣生活や環境について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現するなどしている。 〈態度〉よりよい生活の実現に向けて，生活を豊かにするための布を用いた製作について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 よりよい生活の実現に向けて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。
Ⅲ	1 2 3	○裁縫実習のまとめ **◎私たちの消費生活と環境** ○環境に配慮した生活 ・よりよい消費生活を目指して ・持続可能な社会を目指そう ○３年間のまとめ	**◎高齢者との関わり** 〈知識〉介護など高齢者との関わり方について理解している。 〈思考〉高齢者と関わる方法について実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現している。 〈態度〉家族や地域の人びとと協働し，よりよい生活の実現に向けて，家族・家域との関わりについて工夫し創造し，実践しようとしている。 **知識・技能　→　知識** **思考・判断・表現　→　思考** **主体的に学習に取り組む態度　→　態度**

① 授業態度（授業中の取り組み方・忘れ物の有無なども含む）
② 課題・提出物・宿題など
③ 定期考査・学習確認テスト・小テスト など　　から評価します。